

横須賀市立長浦小学校

学校便り

ながうら

新春1月号



平成28年(2016年)

12月21日(水)

発行 学校長 大西 正康

長浦小学校 学校教育目標

1. 自ら考え工夫する子
2. 思いやりのある子
3. 礼儀正しく元気な子

一陽来復

----- 陽は、また昇る！

今年も冬至を過ぎ、いよいよ残り少なくなって参りました。一年を振り返り、皆様の胸中には、様々な思いが蘇ってきている

のではないのでしょうか。子どものこと、家族のこと、自分自身のこと……。もちろん、楽しいことや快かったことばかりでなく、辛かったことやなかなか思い通りにいかなかったことも、きっとあるでしょう。

長浦小学校全体を振り返ってみますと、大変落ち着いており、実り多き一年だったと感じています。子どもたちの日常はとても穏やかで、楽しそうでした。学校に登校できない状態の児童(不登校)が、今年は4月から一人もいないということが、何より素晴らしいと痛感しました。ここ数年で、初めてのことです。これは、お子様のことでも心を痛めている保護者の方が一人でも少なくなることに繋がっている点、本当に嬉しく思いました。

実りが多かったということでは、春の相撲大会、秋の陸上記録会、冬の児童ボール大会、と何れも本校児童のスポーツ面での活躍ぶりがまず特筆されます。また、教職員の学校図書館研究発表会も成功裡に終わりました。そして、子どもたちにも読書活動の楽しさが広く深く浸透してきたという面は、今後も学力の充実に繋がるという点で期待できると思います。

これも保護者・地域の皆様方のご協力のお陰です。本当に、ありがとうございました。来年も引き続き、何とぞよろしくお願い申し上げます。

それでは皆様、どうぞ良いお年をお迎えくださいませ。



学校内外日誌



① -授業に向かう先生たち-

先生たちが、どのような気持ちで普段の授業に向かっているのかを尋ねてみました。『 』内は、クラスのスローガンなど。

青空1組 (担任 新倉 崇仁先生)

子ども達が、自信を持って臨めるように、反復練習を中心に学習の定着をはかっています。勉強する楽しさを味わってほしい、と思います。



青空2組 (担任 高祖 祐子先生)

繰り返し指導し、ステップアップを図っています。できることを少しでも増やしていきたい、と思っています。



級 外 (担当 深本 彰先生)

2年算数TT、3年書写、4年理科、5年理科・家庭科・算数TTを担当しています。クラス担任の方針を生かしながら、授業をしています。楽しい授業を心がけています。



級 外 (担当 曾我 華名子先生)

3年の図工、6年の算数(少人数)・図工・家庭科・書写を担当しています。級外なので、時間が限られているため、授業規律を意識して指導しています。



1年1組 (担任 小島 弥生先生)

『な^なかよく がん^がばる う^うそをつかない ら^らっきーな日にしよう』

長浦小学校の1年生として、基礎基本を大切に日々指導をしています。



2年1組 (担任 田村 葉先生)

『やさしいきもちで あったかあ〜い 2ねん1くみ』
子ども達のいろいろな発想を授業に採り入れられるようにがんばっています。



*** 3年1組* (担任 加藤 敦子先生)**

『笑顔いっぱい』

一人ひとりの個性を大切に、楽しい授業になるようにがんばっています。



*** 4年1組* (担任 佐藤 宏先生)**

『笑顔あふれる活気あるクラス』

子ども同士が学び合う、双方向的な授業を目指しています。



*** 5年1組* (担任 櫻田 徹先生)**

『チャレンジャー 37』

授業のはじめに前の時間のつながりや最近のニュースなどを取り上げて、子どもたちの気持ちが授業に向かうよう工夫しています。



*** 6年1組* (担任 佐々木 優先生)**

『虹をわたろう ～6年1組 永遠の絆～』

「教える」ではなく、「共に学ぶ」ことを大切にしています。



② 地域清掃活動

11月25日(金)



自分たちの地域は自分たちで、という気持ちで学校周辺の落ち葉やごみなどを全校児童で清掃する活動を行いました。短い時間でしたが、外の空気を吸いながら力を合わせて活動することの気持ちよさを味わいました。

③ 児童ボール大会 12月 2日(金) 本校会場

近隣の船越・田浦・長浦の3校の6年生が集まり、バスケとサッカーの交流試合を行いました。まとまりのある本校6年生チームは、圧勝とも言うべき成績を収めました。応援する姿も立派でした。また新たな思い出の1ページが出来ましたね。



④ 学童側街灯、完成! 12月15日(木)

夜間、学童へのお迎えの際に暗くて大変ご不便をおかけしました。市のご配慮により、街灯が4本設置され明るくなり、ひと安心致しました。この実現に向けては、多くの皆様のご尽力を頂きました。誠にありがとうございました。



《 1月 主な予定 》

*元旦 1日(日) *成人の日 9日(月)



・～9日(月)	・冬休み再開	・朝会	・一斉下校訓練
・10日(火)	・授業再開		
・11日(水)	・給食委員会		
・12日(木)	・図書委員会		
・18日(水)	・図書読み聞かせ	・お話し会	・代表委員会
・19日(木)	・朝会	・おたわら班遊び	・クラブ活動
・23日(月)	・授業参観	・お話し会(～27日)	
・24日(火)	・授業参観	・お話し会(～27日)	
・26日(木)	・授業参観	・お話し会(～27日)	
・27日(金)	・授業参観	・お話し会(～27日)	

- * 5日(木) 市読書感想画展 <～10日・市文化会館>
- * 12日(木) 市児童生徒造形作品展 <～30日・市美術館>
- * 20日(金) 市児童生徒書写作品展 <～24日・市文化会館>

校長室より

— 港町ブルース —

突然、三崎に行きたくなることがある。私は、港町が好きだ。心の中には、いつも森進一の歌う『港町ブルース』(昭和44年)が流れている。ああ、港町三崎。三崎に行きたい……。

出船、入り船、別れ船 あなた乗せない 帰り船
後ろ姿も 他人の空似 港 三崎 焼津に 御前崎

大震災直後に少し流れたが、今やほとんど聞かれない。こんないい歌なのに。同年配でカラオケに行っても、この曲を歌うのは私くらいだ。

そしてまた突然、荒井由実の『海を見ていた午後』(昭和49年)のメロディと歌詞が、心をくすぐる時がある。

山手の ドルフィンが 静かなレストラン
晴れた午後には遠く 三浦岬も見える
ソーダ水の中を 貨物船が通る
小さなアワも 恋のように 消えていった……



まだ建物が今のように建つ前は、横浜根岸の海もソーダ水を通して見えた時もあったのだろう。そしてまた、この『三浦岬』という響きが、何とも懐かしい。この『岬』とは、もちろん『三崎』のことではなく、レストラン・ドルフィンから見える三浦半島の先の方という意味だが。廃れた港町、三崎。気持ちが落ち着かない時には、三崎に行こう。心がスカスカして辛い時には、三崎に行って海を眺めていよう。